

災害への備えをお願いします！

梅雨に入るこの季節は、大雨による災害に注意が必要で、下呂市においても「令和2年7月豪雨」等で、甚大な被害が発生しています。

昨今からの異常気象で、いつどこでどんな災害が発生するか予想もできない世の中となっていますので、

- ・ハザードマップ及び避難場所、避難経路の確認
- ・災害時持ち出し用品の点検、準備
- ・非常時の家族との連絡手段の確認



等を行い、災害発生が懸念される場合にはこまめに気象情報を確認する等、命を守るための備えを行っていきましょう！！

またご家族の中に、ご高齢の方等、速やかな避難行動や避難所までの移動が難しい方がいる場合には、早めの行動をとるとともに、(例) **水害発生時には自宅内で垂直避難する等**、家族に合った避難行動をご検討ください！

宮地駐在所だより

令和7年
6月号
宮地駐在所
発行

下呂警察署
(0576)
52-0110
宮地駐在所
(0576)
26-2034



「私の経験談」

令和2年7月豪雨の際、前任地の駐在所の裏を流れる川の水位が道路の直近まで上昇したことから、深夜に長女を妊娠中の妻と当時1歳の長男を避難所まで自家用車で避難させました。

着任してすぐの夏であり、全く避難など想定していなかったため、大慌てで必要な物を準備して避難しました。

準備している間にも、道路にはどんどん水が流れ込んでいて、あと少し遅ければ、車は走行できなくなっていたかもしれません。

準備が間に合わず避難できないまま自宅が浸水したら考えると、本当に恐ろしくなりますし、普段からの準備の大切さを痛感しました。災害は他人事ではありません。色んなことを想定して準備されることをお勧めします。